

対象年度	平成31年度							総合計画実施計画策定及び行政評価シート			
事務事業名	消防団施設整備事業（消防ポンプ自動車購入）							予算事業名	消防ポンプ自動車購入事業費		
予 算 科 目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令	消防組織法		
			09	01	03	2003	経常経費				
総合計画体系	2安全で住みやすさを実感できるまちづくり（都市・環境）							事業の区分	主要事業		
	2-4安全に暮らせる安心なまちづくり（防災・防犯・安全）										
	④消防・救急体制の強化							担当課係等	防災安全課		
1消防団施設の整備・更新							消防防災係				
事業期間	継続（平成28年度～平成33年度）										
【めざす姿（意図・どのような状態になるのか）】							【事業開始のきっかけや他市の状況など】				
消防団へ配備している車両（ポンプ自動車10車両、指令車、軽広報車）を順次更新することにより、地域消防力の強化と火災その他の災害防御体制の強化を図る。消防車両の安全運転の意識向上。							点検時において、ポンプ機能の低下等が指摘されている。消防車両の走行時の記録保存。				
【手段（事業内容・どのようなことを行うのか）】							【対象（だれに対して・何に対して行うのか）】				
老朽化した消防車両（車齢15年を超過するもの）の更新 消防車両へのドライブレコーダーの設置							結城市域の家屋等防火対象物 消防車両。				
							【事業をとりまく環境の変化】 消防団員の中には、オートマ限定の運転免許取得者が出てきており、それに対応すべく消防車両のオートマ化が必要となっている。 緊急走行時等の記録保存及び安全運転の意識向上。				
【平成31年度 事業内容】				【平成32年度 事業内容】				【平成33年度 事業内容】			
第6分団車両（平成14年式 2t） 河川敷等の最前線の現場での指揮のため4輪 駆動式指令車 ドライブレコーダー（第6分団車両）				第7分団車両（平成14年式 2t）				第4分団車両（平成17年式 2t）			

■事業費

		H29年度	H30年度			
財源内訳	国庫支出金	0	0			
	県支出金	0	0			
	地方債	13,200	0			
	その他	0	0			
	一般財源	4,640	0			
歳入計（千円）		17,840	0			
歳出内訳	節（番号＋名称）	金額（千円）	金額（千円）			
	12 役務費	206	0			
	18 備品購入費	17,604	0			
	19 負担金補助及び交付金	11	0			
	27 公課費	19	0			
歳出計（千円）（A）		17,840	0			
伸び率（％）			皆減			
備考	総合計画 84 ページ 予算書 ページ					

平成29年度行政評価シート

■指標

種類	指 標 名	単 位		H29年度	H30年度	H31年度
活動 指標	老朽化消防車両の更新	台	目標	1.00	1.00	1.00
	老朽化（車齢15年超）消防車		実績	1.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標	更新車両数	台	目標	1.00	1.00	1.00
	新規消防車両		実績	1.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	緊急時に使用する車両であるために、計画的な更新は必要である。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	
	手段の妥当性	A 妥当である	
効率性	コストの効率性・人員効率	A 改善の余地はない	大規模な修繕が発生する前に更新することにより、コスト削減を図る。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	順次更新をしているため、偏りはない。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	車両を更新することにより、消防活動における安全性が向上している。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	大幅に耐用年数が過ぎている車両はなくなった。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
以前の車両更新時に、2台同時に更新している年度があるため、現時点でのベース更新していくと、その分の遅れが生じてくる恐れがある。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
車齢と同時に、修繕などの状況を考慮しながら更新計画を作成していく。			

■方向性

1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☒ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
改革・改善の具体的内容（改革案・実行計画） 高車齢となったポンプ車両の更新を計画的に行うとともに、指令車等の購入財源に関する調査研究を行っていく。	
2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり。	